



義務教育学校 第9学年

第33号

令和元年 10月3日発行

タイトル

9-C



大きな力

9年A組 担任

今年の体育祭初日はあいにくの悪天候に見舞われた。9年生の誰もが「今日は、今までの練習の成果すべてを出し切るんだ。」と信じていた。大雨による延期は、皆さんの気持ちを暗くさせるものだったに違いない。しかし、そんな中でも9年生は「あと1日練習できる!」とポジティブに捉え、疲れの色を隠せない後輩の気持ちにも寄り添い、上手に乗せつつ、応援練習に向かっていた。どの色も全力だった。普通なら文句を言ってしまうようなこの状況に、全力の応援練習である。私はこの時、皆さんの前向きな気持ちに、大いなる可能性を感じた。皆の気持ちが通じたおかげで、二日目は天気にも恵まれ、体育祭は大成に終わった。この体育祭の成功の裏には、夏休み中も学校に集まってダンスを考えたり、練習したりしていた応援団や、皆が楽しめる体育祭の運営について必死に考えようとしていた体育祭実行委員の汗と涙と努力があることは言うまでもない。

また、文化祭では、9年生はどのクラスも素晴らしい演劇を披露してくれた。演劇を成功に導いたのは、並々ならぬ努力と「必ず成功させる!」という信念であった。演劇の準備を始めた当初は四役(監督、助監督、演出、脚本)の生徒が中心に進めており、役についていない他の生徒は四役に頼っていた部分があった。しかし本番が近づくにつれ、演劇をいかにより良くするか、自分たちそれぞれのポジションで真剣に考え、行動するようになっていった。先日行った振り返りには、様々なプロセスが記されていた。夜中まで台詞の練習をしたキャストの人。本番1週間前のゲネプロの段階で演劇が時間内に通らず、大幅に手直しをした脚本の人。人知れず、本番が始まる直前の直前まで入念にライトの位置を確認していた照明の人。キャストとともに納得のいくまで演技の研究をしていた演出の人。などなど、誰もが最大限の努力をし、演劇を成功させるという目標に向かってクラスが一つになっていた。そして、演劇が終わった後の皆さんのすがすがしい顔といったら、「やり切った!」という何とも言えない充実感に満ちた顔だった。

しかし、ここまでたどり着くには、迷い、葛藤、様々な意見のぶつかり合い、時間との闘いがあった。涙を流した人もいた。どうするのだろう、と内心ハラハラしながら見守っていると、しっかりと自分たちで話し合いの時間を取り、自分と向き合い、相手と向き合う様子が見られた。今までの皆さんなら、投げ出してしまいそうな場面でも、自分たちで解決しようと必死に努力した。その姿に、成長を感じ、感動した。

体育祭、文化祭を通して、みなさんはかけがえのない思い出とともに、大きな力を得たことだろう。この力は、大人になってからも皆さんの力になり続け、何か迷うことがあったときに、そっと背中を押してくれることだろう。大丈夫。これだけのことを自分たちの手で成功させたのだから。次にどんな壁が立ちはだかろうと、この仲間となら「夢限の翼」で乗り越えて行ける。



○生徒の活動の様子

～体育祭(9/2・9/3)～



2日は、生憎の雨模様となり、途中から翌日に延期となりました。迎えた翌3日、体育祭スローガン「雲外蒼天」をまさに体現したかのごとく、前日までの雨が嘘のように、さわやかな晴れ空に恵まれました。各色が競技、応援の優勝を目指して全力で取り組んだ素晴らしい体育祭になりました。







体育祭実行委員会のみなさん
素晴らしい体育祭をありが
うございました！





～文化祭(9/14・9/15)～

まさに、生徒が主体となって創り上げていった文化祭でした。FCC、特ステ、合唱祭、どれをとっても素晴らしかったですが、やはり、多くの9年生にとってはなんと言っても演劇が心に残ったことでしょう。文化祭や演劇で得た学びを、また活かせるといいですね。



文化祭実行委員会のみなさん

文化祭が無事成功できたのは、みなさんのおかげです！



B組:『幽霊人命救助隊』





C組:『10年後、夜明けを待つ僕たちへ』



A組:『ラスト・ゲーム』

A組：『我が叙情詩』



B組：『鋸曳き唄』



C組：『航海』





学年合唱：『夢源の翼』



学年合唱：『Gloria』



○体育祭&文化祭を振り返って

A組

- ・ 今年は9年生になり、演劇がありました。僕は小道具をつくる係になり、ステージーリハーサルのあとで、足りないものなどが多いことが分かり焦っていましたが、間に合って良かったです。この経験は覚えてたいです。
- ・ 今年の文化祭は例年より静かだなと感じた。その理由としては自分たちが盛り上がる事が出来ていなかったからだ。他のクラスを盛り上げるためにはまず自分たちが盛り上がりなければいけない。そこが反省点だと感じた。
- ・ ダンスは苦手だけど、夏休みから練習し、一応踊れるようになりました。結果はどちらも3位でとても悔しかったけど、精一杯出来て良かったです。そして、このメンバーで応援が出来て良かったです。
- ・ 文化祭では総合司会を務めさせていただきました。時間はとても遅れてしまいましたが、最高の思い出になりました。演劇では演出の仕事をしていて、本番はキャストも入っていたので、あまり仕事が出来なかったのが悔しいです。
- ・ 今回の文化祭では、待ちに待った演劇がありました。準備期間には良い演劇になるのかどうか不安でしたが、最終的には素晴らしい演劇になったと思います。皆で協力し合うことが良い演劇を創る要因なのだと学びました。
- ・ 自分はチーフでしたが、部活で勝ち進んで話し合いに参加できないということが何度もあり、小道具の人には迷惑をかけましたが、自分がいない時にも作業を進めてくれていてとても助かりました。9Aのみんな謝謝！
- ・ 演劇では、一人出来ないことも、複数人でやるなど協力することが大切だということを知ることができた。なので、これからの私生活で困ったことがあれば、友達や先生に声をかけて、より良いものをつくれるようにしていきたい。
- ・ 体育祭では、どちらも3位という結果で終わった。自分は応援団としての仕事はほとんどやれていないと思う。しかし、団長と副団長が引っ張ってくれたおかげで楽しむことができた。この気持ちを胸に頑張っていきたい。
- ・ 9Aの演劇の監督として、初めてリーダーを経験した。演劇を通して、自分の中でA組への思いが変わった。何も言わなくても自分で考えて行動するA組にマジ感謝。先生方にもお礼を言いたい。
- ・ 立候補してから一瞬だった。想像していたよりも圧倒的に早く終わった。音ドラでの経験を活かすのだとかいって取り組んでいた。正直、上の立場の者としてみんなを引っ張っていった気はしない。迷惑かけてすまぬ。
- ・ 今年の紅組のテーマは「赤組祭」。僕は今年の体育祭に楽しさと悔しさを感じる。僕は体育祭である言葉の意味を知った。その意味はきっと悔しいときは青のように美しく努力をするということだ。その言葉は「青心統一」。
- ・ 初めての実行委員会で部門長になってしまって上手く他のメンバーをまとめられなかったし、分からないことだらけだったけど、当日のED作成など、完璧とは言えないけど、全力でやりきることができた。

- ・ 私は、体育祭、文化祭など、どんな行事も全て、価値づけるのは自分だと改めて知った。自分の臨む姿勢がそこから得られるものに関係し、その価値を決める。今年の文化祭は良い思い出になった。
- ・ 中学生生活最後の文化祭。9年は学Pの集大成とも言える演劇をしました。本番前最後の練習では時間オーバーなど問題点が多く、うまくいくか心配でしたが、本番は、観客も一体となり楽しめたので良かったです。
- ・ 僕が数少ない熱意を持って出来ることの一つが応援です。おそらく15年の中で一番頑張りました。そして、僕を支えてくれたみんなには感謝が絶えません。この学校でこの仲間達と共に高め合いながらしのぎを削って戦えたことを誇りに思います。
- ・ 私は、演劇の準備の中でクラスの一体感を感じました。皆が演劇を成功させようと熱い議論を交わし、日々努力してきました。同じ目標を持ち協同で頑張ることは、仲間の結束を強めるのだと学びました。
- ・ 演劇活動の根底には、数多くの重要な要素があり、私は脚本という役職を媒体にして、それらを学んだ。クラス全員で演劇を創り上げることによって培われたこの経験は、私の一生の宝としてここに存在する。
- ・ 私はこの文化祭の演劇が有意義だったと思います。他の四役達と協力し、みんなで一つのものを創り上げたことに達成感がありました。助監督になって本当に良かったし、9Aで演劇ができて最高です。
- ・ 私は、文化祭を広い視点で見て、観客が盛り上がるような演出をしました。働くっただけで、とても凄いんだ。大人って、ここまで一生懸命に働いているんだってことを、この仕事から感じました。
- ・ 私がこの学校に入りたいと思っていたきっかけは『演劇』だった。ずっと憧れていた附属の演劇を行い、成功させることができて本当に嬉しかったし、クラスの全員で演劇をつくりあげることができて最高の文化祭になった。
- ・ 私は文化祭の演劇を通して、みんなで協力して一つの作品を創り上げていく大変さと楽しさを学びました。準備では大変な事もあったけれど当日は達成感があり、クラス全員の団結力がより強まったと思います。
- ・ 私にとって、今回の文化祭は、今までの文化祭で一番楽しかったし、心に残るものでした。演劇など、学級での結びつきが強くなるイベントがあったからだと思います。このクラスで過ごす時間を卒業まで大切にしたいです。
- ・ 私は応援団になり、今までにない経験をすることが出来ました。A組は、W最下位という結果になってしまいましたが、後悔はありません。このクラスで最後の体育祭を行うことができてうれしいです。ありがとうございました！
- ・ 演劇でクラスで一つのものを創ったことが一番印象的でした。それぞれの特技を活かして協力できたからこそその達成感を得られたと思います。みんなが成長できた文化祭になったのなら嬉しいです。
- ・ この学校でやったこと、全て最初で最後の思い出になりました。文化祭でやった演劇は特に良い思い出でした。クラスみんなで力を合わせ成功することができて嬉しかったです。

- ・ 文化祭の二日目に行われる合唱祭は、前期の音楽委員会で最大のイベントでした。今までの先輩の更に上を越えたいという思いで準備を重ねてきたので、当日今までの成果が発揮できて本当に良かったです。
- ・ 天候が悪かったせいで、出来なかった種目もありましたが、無事に最後まで体育祭を行うことが出来て良かったです。赤組は残念な結果でしたが、三年間の中で一番心に残る体育祭になりました。
- ・ 1日目は途中で中止となりましたが、2日目は、“蒼天”の下、開催することができました。少しでも記憶に残るものになっているとうれしいです。全てのプログラムを実施することが出来なくて本当にごめんなさい。
- ・ 文化祭の全体の流れやOPの構成を考えたり、演劇ではキャストをさせてもらったりと忙しかったしうまくいくかとても不安でしたが、どちらも大成功で、楽しかったです。学校全体での団結力はすごいなと思いました。
- ・ 今回の文化祭はそれまでの準備期間も含め、本当に充実していたと思います。また、たくさんの出会いもあり、自分一人では何もできないということを改めて実感しました。今、そばにいる人を大切にします。
- ・ 附属での最後の体育祭。本当に楽しかったです。結果はどうであれ、応援も種目も、みんな楽しめたのなら悔いはありません。当日の応援、本当に最高でした。9A、8A、7Aのみんなのおかげです。本当にありがとう。
- ・ 演劇で使う背景幕はサイズも大きく、縫うところから始まった。色ぬりの時に失敗やトラブルもあったが、みんなでつくった幕をステージにセットし、本番を迎えたときの達成感は大きく、最後の文化祭は本当に良い思い出となった。
- ・ 今回の文化祭は、演劇や合唱や委員会活動などで忙しかったけど、最高学年として色々な場面で成長できたと思います。文化祭を通して見つかった課題をこれからの学校生活に活かしていきたいです。
- ・ 演劇で自分は大道具でした。幕をつくる時になかなか思った色が出なかったり、違うところにインクがとんでしまったりと大変だったけれど、それもぜんぶ含めて劇の世界をつくりだすことができてよかった。9A最高。
- ・ 9Aの演劇ではなかなかキャストが決まらなかったなど、いろいろなトラブルがあったけれど、最後はきちんとクラス全員で協力して演劇を創ることができて、とても良い思い出になった。
- ・ 「赤組最高」と胸を張って言える赤組祭でした。正直最初は場の雰囲気も良くなくて、何度も悩みました。でも当日は、予想を上回る盛り上がりで、赤の団結力を感じました。本当にありがとう！赤組愛してます。
- ・ 今年は最上級学年として中学校生活最後の文化祭に臨みました。今までの経験を経て、私達らしい文化祭をベストな形で創り上げることができ、一生忘れられない文化祭となりました。
- ・ 私は9Aの演劇で衣装・メイクの仕事をしました。人にメイクをするのは初めてで、少し難しかったけど、本番で上手に出来たので良かったです。
- ・ 最高学年になって最後の体育祭に、初めて体実になり、最初はハズレくじひいたなと思っていましたが、大きな行事を運営していく事や、人を楽しませる事の楽しさ等、大人になっても大切な事を体験する良い機会となりました。

B組

- ・ 演劇では、主要キャストの一人を演じさせてもらった。前日まで、当日成功できるのか不安だったが、一人ひとりができることを最大限し成功させるという強い思いがあったから本番成功できた。思い出に残る文化祭になった。
- ・ 文化祭のことを思い出そうと思うと準備している時の大変なことばかり頭に浮かんでしまいます。だからこそ大変な思いばかりしたけど、文化祭は良いものを創り上げられたと感じています。とにかく文化祭はよかった。
- ・ 僕は小道具として、そしてキャストとして9 Bの演劇を支えました。初めは時間内におさまるか、成功するかが心配でした。しかし、無事成功しました。その時、みんなで分かち合った喜びは忘れられません。
- ・ 僕は、文化祭実行委員会として成功して、とても嬉しく思います。特ステを担当していましたが、少し時間がのびてしまい、申し訳ないと思いました。南谷君をはじめとする、特ステ参加者の皆さんありがとうございました。
- ・ 私は文実のプログラム部門として、生徒に配布するプログラムを製作しました。演劇では、使用する小道具を製作しました。夏休み中から小道具の仲間と活動してきて楽しかったし、最後にはやりがいも感じました。
- ・ 文化祭では、発表、展示など色々な事をしましたが、やはり一番印象に残ったのは演劇でした。考えていたよりも時間の無い中、みんなで準備して完成した演劇は大成功と言えるものになり、とても素晴らしい経験になりました。
- ・ 僕は文化祭で会場部門に入るのは今回で2回目です。なので、少し余裕かなと思っていたが違いました。なぜなら9年は演劇の準備があり忙しいので時間がないからです。しかしどちらとも両立することができ、良かったです。
- ・ 演劇の原作『幽霊人命救助隊』と出会ったことで、「この世から消えたい」「この世から消えてしまえ」と思った時に死という選択肢を選びそうになくなった。この本の演劇ができてよかった。
- ・ 最初は、自分が応援団長をすることに不安を感じていましたが、応援練習、体育祭を通して、自信が持てるようになり、今では人前で話すことにも慣れ、応援団長をやって良かったと感じています。
- ・ 僕たちの演劇は原作が長く、内容も難しかったので前日になっても完成していなかった。だから皆が協力しなければ成功しなかったと思う。本番の数日前にトラブルがあったけれど、僕もそのとき力になれてとても良かった。
- ・ 僕は演劇では照明の役割につきました。はじめの頃は、演劇の準備時間は余ることがなくて何もしなかった。リハーサルの際に全くできなくて監督達からも色々言われたが、最後にはしっかりできました。
- ・ 文化祭を通して、改めて努力することの大切さを学びました。演劇や合唱では、今までの準備や積み重ねによって文化祭を成功させました。努力の積み重ねによって良い結果を出すことができると確信しました。
- ・ 僕は9 Bの助監督になりました。とても大変でしたが、とても楽しかったです。僕一人では演劇は創れないけど、9 B全員でなら創ることができました。とても感動しました。みんなに感謝したいです。

- ・ 僕が文化祭で学んだ事は時間が無くてもどうにかなる、ということです。最後の練習も上手くいかなかったけど本番にはきちんと仕事をこなせたと思います。EDではとても達成感があり、とても嬉しかったです。
- ・ 僕は、体育祭実行委員でした。体育祭を創り上げていくことは、難しかったけど良い経験になりました。最後の体育祭に、実行委員という立場から参加することができて、とても良かったです。
- ・ 僕は念願の総合司会のオーディションに合格し、総合司会の一人として文化祭に参加した。準備は夏休みから始まり、夏休み明けも夜遅くまで続いた。今までで一番大変だったが一番達成感を得られた文化祭となった。
- ・ 僕は特ステに出たのですが、オーディションの時は上手くしなければと、とても緊張してしまいました。しかし、本番ではもっと楽しもうと思って取り組むことでほとんど緊張せずに、とても楽しめました。
- ・ 僕たちのクラスは文化祭期間中にたくさんの方が、4役がばらばらになったせいで起きました。けど自分たち4役をクラスの全員が支えてくれたおかげで、文化祭当日とても良い演劇をすることができました。
- ・ 体育祭を通して、クラスの団結力が深まったと思います。クラス全員がW優勝に向けて、一つになっていった気がしました。結果は競技のみの優勝でしたが、3年間のなかで一番楽しめたのでよかったです。
- ・ 私は、衣装・メイク部門で主要キャストの衣装づくりやメイクを頑張りました。メイクは今までやったことがなくて、手こずりながらも本番、みんなの力を借りながら一応出来て良かったです。
- ・ 9Bの演劇は原作本のページ数はとても多く他のクラスに比べ、1時間におさめるのがとても大変でした。ですが、本番ではなんとか1時間に以内に終わり今までで一番良い演劇だったと思います。9B最光！
- ・ W優勝はできませんでしたが、競技の部で優勝、応援の部で準優勝ができて良かったです。でも、ものすごく楽しんで取り組めたので、最後の体育祭、悔いは無いです。9Bのみんなに感謝しかないです。
- ・ 私は、体育祭で一つの競技を失敗させてとても後悔しています。自分に足りなかった力をもう一度見直して二度と同じ失敗を繰り返さないようにしようと思いました。「責任」というものを強く感じた体育祭でした。
- ・ 私は本番より、準備期間の方が印象に残っています。原作のどこを削るべきなのか、テーマの「出会い」に合うにはどう表現すべきなのかなど、次から次へと課題が出てきて大変でした。でも頑張った分、達成感は格別でした。
- ・ 今年の体育祭では、W優勝をすることができなかったけど、黄組全員が団結して優勝できたので、うれしかったです。この体育祭で9Bの仲の良さを感じることができました。
- ・ 今年は3年間の中で一番楽しい体育祭でした。7B、8B、9Bとどの学年も団結力が強く、この団結力で黄色は優勝したんだと思います。応援も今までで一番楽しい応援でした。改めてB組でよかったなと思います。

- ・ 最高学年の応援団として参加した体育祭は今までより深く、濃いものになった。楽しかったのはもちろん、達成感も大きかった。9 Bがもっと大好きになったし、今までの自分にはなかったリーダー性もついたと思う。
- ・ 私たち9年生にとって、最後の文化祭。成功させたい気持ちとリーダーらしく、みんなを引っ張っていけないことへの焦りがあったけれど、文化祭当日のみんなの笑顔と真面目に取り組む姿を見て、達成感を味わうことができた。
- ・ 文化祭当日、時間が少し押していて練習の時より短い時間で18人分のメイクを仕上げなくては いけませんでした。時間内にしっかり終わり、演劇も成功したので本当に良かったです。9 Bの皆、ありがとう♡
- ・ 演劇や合唱祭を通して、私はクラス全員、学年全体で何か一つのものを創り上げるのはこんなにも素晴らしいのだと改めて実感しました。一人で何かを成し遂げるよりも大人数で協力した方が達成感が大きかったです。
- ・ 私は、ゲネプロの時と前日練習で、もう成功するのは難しいなと思っていました。けれども当日の演劇はとても良かったです。脚本も褒められてここまで頑張ってきた本当に良かったと思いました。
- ・ 今年の文化祭は文実と演劇があったため、とても印象に残っています。脚本とプログラム作成で、切実に追われており、大変な思いをしました。しかし、その分達成感があり、担当してよかったと実感しました。
- ・ 私は演劇で大道具とキャストをやりました。大道具では背景幕の製作をしました。途中でインクがこぼれるなどアクシデントが起きました。でも最終的に9 Bみんなで最高の演劇が出来たので良かったです。
- ・ 私は今回演劇で衣装・メイクとして活動しました。キャストの皆をもっともっと輝かせられるような役職に就くことができ、本当に良かったです。はじめてのことだらけで大変でしたが、大成功して良かったです。
- ・ 私は、正直に言うと、絶対リレーは勝てないと思っていました。しかし、7・8年生が2位で繋げてくれたバトンを最後に団長が1位となってゴールしてくれました。あの瞬間、みんなで周りなんか気にせず泣いて喜んだ時間を、私は一生忘れません。
- ・ 準備期間に色々なことがあり、なかなかまとまらなかったが本番成功して本当に良かったです。
- ・ 黄組は競技の部「優勝」。応援の部「準優勝」という結果でした。体育祭前日はクラスのまとまりも感じられたし、黄組としての一体感も感じられました。体育祭を通してさらに9 Bの仲も深まったので良かったです。
- ・ 一つの目標に向かって探究していく学Pの経験が活かされ、演劇では『幽霊人命救助隊』を成功させるため、9 Bが今まで以上に団結し、仲を深めることができたと思う。
- ・ 演劇をやって、みんなの持っている力のすごさに気づきました。本番前の二日間、登校できずリハもバタバタしていたと聞き、とても心配していたのですが、本番は見ている人にそんなことを感じさせないくらいの作品を披露することができ、ホントに良かったです^_^

- ・ あまりまとめる力の無かった自分を認めて、共に頑張ってくれたみんなのおかげで、笑顔で声の出た最高の応援ができたので、感謝しかないです。競技面でも組でのまとまりがあり、みんなで創り上げた今までで一番の体育祭でした。
- ・ みんなと一緒に作戦会議したり、練習したりと、チームワークを重視した結果、競技の部準優勝、応援の部優勝という素晴らしい結果になったのだと思う。これからも、チームワークを大事にしていきたい。
- ・ 今回の演劇はクラスに委ねられていた。つまり、責任は全て自分たちにあるということだ。監督の熱意がクラスに伝わったためそれぞれ自分の仕事を全うすることができたのだろう。改めて監督に感謝したいと思った。
- ・ 青組は応援を一番笑顔で楽しそうにやったと思います。練習では声が小さかったけど、本番になるとハイテンションになり、最高の応援をしてくれました。青組は本番でスイッチが入り、最強になる組です。
- ・ 僕は、小道具でしたが、はじめは道具の製作すらしないので大丈夫かなと思いました。でも途中、しっかりと男子も製作や道具の出し入れの話にも参加して演劇を成功できました。だから協力はいつでも大切だなと思いました。
- ・ 今年は文化祭実行委員になった。夏休みの集まりは昨年の体実の反省を活かしてほとんど行った。他の学年の子と交流もできた。結局ギリギリではあったが本番に準備は間に合わせる事ができた。受験勉強も頑張りたい。
- ・ 練習の時は絶対ムリだと思ってました。特に男子が遊んでばかりだし、僕も僕で声かけしてるのに通らなかったからです。でもある日、男子のやる気が出てきて見事応援賞を取ることができました。ありがとう。
- ・ エキストラとして演劇の重要な場面を演じた。私たちが演劇を通して最も伝えたいことを考えながら練習をした。短い練習の中で数多くの課題があったが、それらを乗り越え文化祭当日には最も良い劇を上演することができた。
- ・ 今回は、文実としての文化祭でした。いろいろな場所をまわり、生徒の普段みられない活動風景をカメラで撮りました。これを通して本当に一人ひとりの活躍が文化祭成功へとつながっているだなあとしみじみ思いました。
- ・ 体育祭当日の朝でもまともに練習しなかったクラスだが、本番では、別人のように変わり、応援賞をとることが出来たのは大きな成長だと思う。9Cとして何かをすることは数少ないが、これからもけじめをつけて頑張りたい。
- ・ 他のクラスの演劇を観ていたら、不安で仕方なかったが、A組の元也とC組のイチコで言っていることが丸かぶりしていて少し楽になった。焦っているときも悩んでいるときも楽しい文化祭だった。9C愛してる！
- ・ 僕は演劇監督として準備期間中ずっと一人で悩み込んでいました。そんなときに他の四役やクラスの仲間達と一緒に活動することで、自分は一人じゃないと考えるようになりました。仲間の大切さ、9Cの団結を学びました。
- ・ 僕が文化祭で学んだことは、人と助け合い、協力し合うことが大切ということです。大道具などの設置は素早くすることが求められます。他の人と協力して準備、設置ができたので間が少なく質が上がったと思います。

- ・ 夏休みから体実は準備を行いました、思うように進まず全てがギリギリでした。でもたくさんの先生方や他の人たちの協力で無事に終わることができました。今年はとても心に残る最高の体育祭になりました。
- ・ 僕は、この文化祭で一つの物事を成功させるために、どれだけの時間と労力を必要とするかを、身を以て学びました。また、一人の力の弱さと集団をつくることの意義を知り、その大切さを感じることができました。
- ・ 体育祭や文化祭は本当に楽しかった。まず体育祭は競技が2位、応援が1位と、クラスの団結力が発揮出来た。文化祭の演劇では、準備の段階で話し合い、そして9Cの本番に強いという強みをだせた。9C楽しい。
- ・ 私は青組の最高学年として参加しました。競技の部は1位にはなれませんでした。が、応援の部で今までみんなで一致団結して頑張った成果が認められて1位になれたのは本当に嬉しかったです。一つの目標に向けて頑張るのは面白い。
- ・ 集団でつくったものはとても大変だけど、本番で成功できた時、とても感動しました。9Cに関わってくれたすべての方々に感謝したいと思います。ありがとうございます。
- ・ 僕は一応照明のチーフとして照明による演出を細々と取り決めるべきだったのだろうが、当日の変更点も多く、アドリブや本番で初めてやるようなこともした。しかし、他部門の人と協力して裏方の仕事をするのは楽しかった。
- ・ 私は、ダンスが苦手です。5曲も覚えられるか心配でした。そんな私を応援団のみんながダンスを丁寧に教えてくれて本当に嬉しかったです。すごく良い思い出になりました。
- ・ 私が文化祭で一番心に残っていることは演劇です。準備ではうまく行かないこともあったけど、団結して本番は成功できたからです。私は演劇でのクラスの様子を見て、クラス目標である一笑懸命がぴったりだと思いました。
- ・ 私は体育祭副実行委員長として、皆をしっかりとまとめ、体育祭を成功させるよう努めました。失敗を沢山繰り返してしまい、グダグダなところもありましたが、体育祭をなんとか運営できて、よかったです。
- ・ 演劇のリハーサルの時、幕の操作方法が分からなかったり、幕を降ろすタイミングがずれたり色々な失敗をしました。しかし、皆で話し合い、協力したことで、本番が成功したので、とても嬉しかったです。
- ・ 青組の団結力は、本当に計りしれない。特に綱引きを鮮明に覚えている。あのかけ声は9Cならではの青組が一つになった瞬間にだと思える。応援も青組が一番笑顔で踊っていたと思う。青組、最高！
- ・ 今回の応援賞は、私達応援団についてきてくれた青組のみんなのおかげです。7、8年に比べて文句を言いながらも場を盛り上げてついてきてくれた9Cのみんなありがとう。感謝してもしきれません。9C愛している。
- ・ 附属での最後の体育祭。はじめは悪天候やトラブルなどでこの先大丈夫かととても不安でしたが、応援で優勝することができて本当に良かったです。競技の部では少し残念な結果になりましたが、最高の体育祭になりました。

- ・ 9 C 演劇では前日まで、一気に通ることがなく、脚本が修正されるなど色々忙しいこともあったけど無事に成功して良かった！最後まで全員の思いが観客に伝わった演劇でした！9 C のみんなや先生方、ありがとうございました。
- ・ 私は正直応援練習を見る限り最下位だな、青組はこんなもんだとみんなをナメていました。だけど本番では青組のテーマ「ど紺青」の通り、根性を見せつけたと同時に私もみんなの根性を見て感動しました。涙と笑顔と優勝をありがとう。
- ・ 音響は「録音した音や音楽を流すだけ」、そんな風に思っていました。しかし、音響のチーフになり、いろんな役職の人たちと話し合いながら進めていく間に「〇〇するだけ」という役職はないということを学びました。
- ・ 私が文化祭で一番記憶に残ったのはやはり演劇です。最初で最後というだけあって気合いも入りました。私はキャストをしたのですが、劇をするのは難しくて大変でした。しかし、楽しくて良い思い出になりました。
- ・ 私は今回脚本長をしました。とても大変でしたが脚本補助の二人のおかげでなんとか当日までに仕上げることができました。他の四役にもたくさん迷惑をかけましたが本当に良い演劇をつくることができて良かったです！
- ・ 前日に演劇が全部通らなかった時は本当に大丈夫か不安だったけれど脚本が変わっても本番スムーズに進んでいて良かったです。9 C みんなの力が合わさると、とても大きな力になり成功することがわかりました。
- ・ C 組は、演劇も合唱も数日前まではうまくいなくてちゃんとできていなかったけど、どちらも成功して良かったです。C 組みんなで成功させた演劇や合唱はとてもいい思い出となりました！
- ・ 応援団の人に教えてもらって何度も練習したので体育祭当日は何も考えずに楽しむことができました。楽しんでやるから楽しいんだと気づきました。ありがとうございました。
- ・ 結果発表で「応援賞、青…」と聞こえた時の感動は今でも覚えています。練習中、たくさんの挫折を味わったからこそ、喜びは大きかったし、本当に青組の応援団でいられて良かったなと思います。9 C 愛してる。
- ・ 9 C のみんなにはとても感謝しています。最後のステージ練習は今までで一番できが悪かったけど、本番は今までで一番できが良い演劇になりました。最高の思い出をありがとう！
- ・ 今回の体育祭は雨が降って中断になったり、色々ハプニングがあったけどとても楽しかったです。念願のW優勝は達成できませんでしたが9 C みんなで団結して良い体育祭にできたので嬉しいです。
- ・ 9 C では、前日のリハーサルで15分オーバーしてしまい、私はとても焦りました。しかし、本番では、前日の絶望的な状況を感じさせないほどの演劇を行うことができ、9 C はやる時はやる最高のクラスだと改めて感じました。
- ・ 青組は応援賞をとることができましたが競技は2位でした。全員がW優勝という同じ目標を持って頑張れたのが嬉しかったので悔しくありません。みんなで頑張って応援賞を勝ち取れて良かったです。9 C 愛してるー！！